

平成23年度 予算の執行状況

昨年度の予算の執行見込みと、市債、基金の状況をお知らせします。

【問い合わせ先】 企画調査課 TEL 211-2216

■執行見込み [一般会計]

(単位:億円)

最終予算額
8,847億円

前年度比1.5%増

当初予算※
8,659億円

前年度からの繰越
148億円

補正予算
40億円

当初予算は、東日本大震災に係る被災地支援や、子育てや高齢者・障がい者福祉などの市民生活に密着した政策課題にも対応したことにより、昨年度比5.2%増の8,659億円となりました。

小中学校の耐震補強などの地元中小企業の受注機会を確保する地域経済対策、道路除雪費の増加などにより、104億円を追加したほか、子ども手当制度改正等により64億円の減額を行い、合わせて40億円の増額となりました。

- ★補正予算の主な内容
- ・地域経済対策の実施
 - ・障がい者への介護給付・訓練等給付費の追加
 - ・道路除雪費の追加
 - ・子ども手当費の減額など

59億円
20億円
14億円
▲43億円

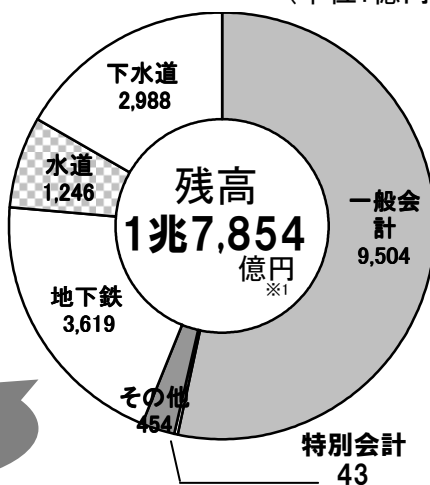
※年度当初の予算と、市長再選後に追加した政策的な予算の合計額です

主な歳入	最終予算額	執行見込額
市 税	2,754	2,771
国庫支出金	1,767	1,725
諸 収 入	1,310	1,087
地方交付税	997	1,004
市 債	886	661
主な歳出	最終予算額	執行見込額
保健福祉費	2,992	2,947
経 済 費	1,124	901
公 債 費	960	960
職 員 費	947	936
土 木 費	922	757
諸 支 出 金	906	862

■市債

【主に公共施設などを造るための費用を、施設を使う次の世代にも公平に負担してもらうために行う借入金】

今後の返済に備えて資金の積み立てをするなど、計画的な返済に努めているほか、新たな借入れをできる限り抑えており、市債の残高は平成15年度末の2兆1,892億円をピークに毎年減少を続けています。なお、一時借入金(年度途中の一時的な資金不足を補うための借り入れ)の残高については、一般・企業・特別の各会計ともありません。



市民一人当たり
93万円 ※2

※1 借入金返済のために積み立てている貯金を差し引いた額
※2 平成24年4月1日現在の人口(推計人口ベース)で除して算出

(平成24年3月31日現在)

■基金

【特定の行政目的のために積み立てた資金】

(単位:億円)

残高	残高
2,760億円	(平成24年3月31日現在)
減 債 基 金	1,541
土 地 開 発 基 金	676
ま ち づ くり 推 進 基 金	231
財 政 調 整 基 金	112
そ の 他 の 基 金	200
合 計	2,760

■執行見込み [特別会計・企業会計]

(単位:億円)

特別会計	歳 入		歳 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
土地区画整理会計	30	25	30	25
駐 車 場 会 計	3	3	3	3
母子寡婦福祉資金貸付会計	2	3	2	2
国民健康保険会計	1,962	1,940	1,962	1,916
後期高齢者医療会計	197	196	197	190
介護保険会計	1,044	1,030	1,044	1,030
基 金 会 計	15	13	15	12

企業会計		収 入		支 出	
		最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
病院事業会計	収益的	232	230	236	228
	資本的	32	32	44	42
中央卸売市場事業会計	収益的	20	19	24	23
	資本的	10	6	17	13
軌道事業会計(路面電車)	収益的	13	13	14	13
	資本的	4	3	5	4
高速電車事業会計(地下鉄)	収益的	460	459	426	415
	資本的	185	176	377	368
水道事業会計	収益的	428	426	388	359
	資本的	57	48	227	214
下水道事業会計	収益的	413	413	414	406
	資本的	168	150	346	332

※収益的収支…企業の経営活動に伴い発生する収入と支出。
収入＝料金収入など。支出＝営業費用、企業債償還費(利子)など。
※資本的収支…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良などに係る収入と支出。
収入＝企業債など。支出＝建設改良費、企業債償還費(元金)など。